

材料工学委員会新材料科学検討分科会（第25期・第2回）

議事要旨

- ◎ 日 時 2023年9月18日（月）16:00～17:45
- ◎ 開場 Zoom オンライン
- ◎ 出席者：山口 周（委員長）、鈴木淳史、高梨弘毅、河村能人、岸本康夫、小山敏幸、中野貴由、大竹尚登、梅津理恵、小林定之、細野秀雄、高田昌樹の各委員（12名）
- ◎ 欠席者：伊藤耕三、小谷元子、常行真司、鶴見敬章、寺崎一郎、山内美穂の各委員（6名）

委員長より開会の挨拶があり、議事に入った。

◎議事

1. 前回議事録の確認と活動報告

前回議事録を確認した。併せて、委員長より第25期（2020年10月1日～2023年9月30日）新材料科学検討分科会の活動報告があり承認された。

2. CNに果たす革新材料の役割

カーボンニュートラルに向けて革新材料の在り方について委員長より話題提供があり、材料系学会の状況についての各委員からの説明の後に、本分科会からの具体的な新材料の提案について審議した。

3. MRM2023報告とフォーラムの開催について

MRMの開催報告ならびにMRMとフォーラムの関連について担当委員から説明があり、MRM2023の会期中にフォーラム開催の提案があった。日時は、12月13日（水）14時～17時で、日本語、参加費無料、ハイブリッド開催とすることが承認された。講演者の候補として、新材料研究分野の境界領域、関連分野から数名の提案があった。

4. 今後の活動について

今後の活動について審議した。本分科会は今後もぜひ継続して欲しいとの意見があり、具体的なメンバーは次期中核メンバーに一任するとして、申し送り事項としては分科会継続の意思を示すこととした。

5. その他

その他として、国際卓越研究大学の話題が出され、関連の委員よりコメントがあった。

今期で退任する委員から挨拶があり、委員長から閉会の挨拶があった。

以上